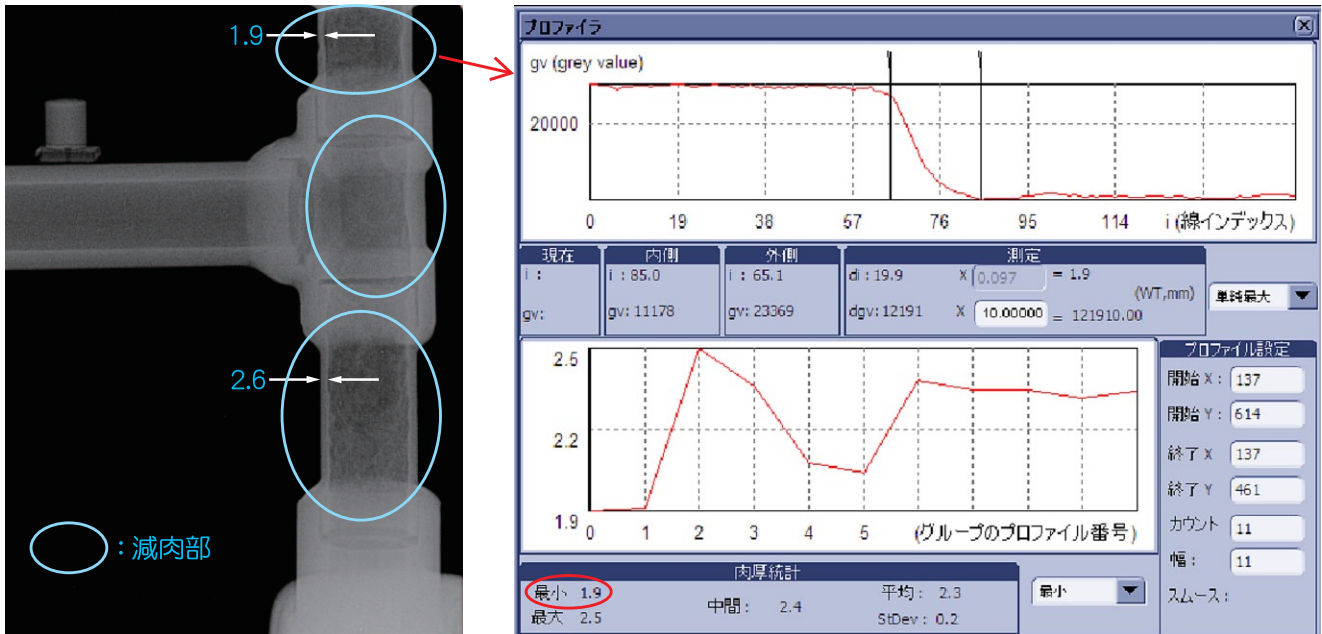
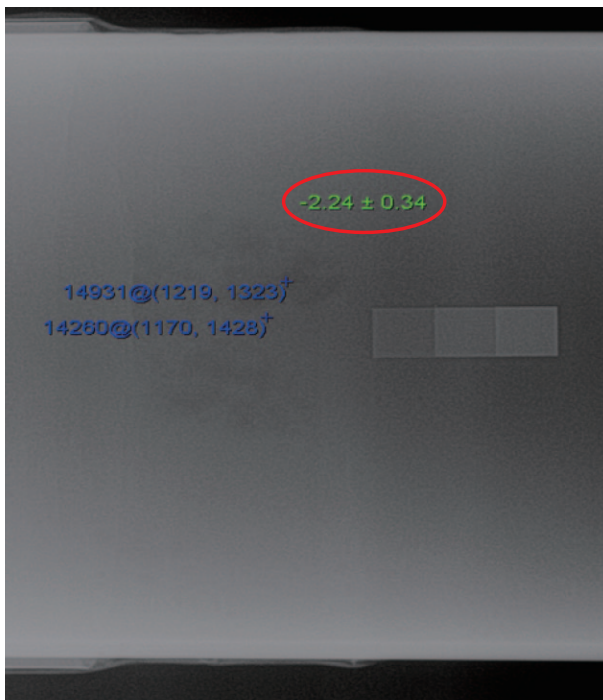


主に配管の腐食・減肉調査に適用

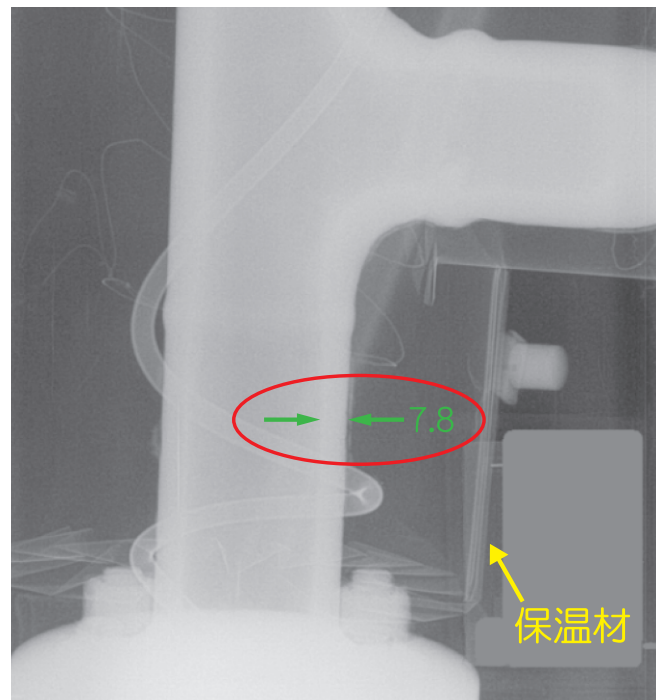
画像処理例



断面法で撮影し、肉厚測定ソフトによる小径配管減肉部肉厚測定例



階調差法による配管減肉深さ測定例



保温材付き配管の肉厚測定例

CR導入により作業時間とランニングコストの削減が可能です。

- ① X線フィルム・現像処理が一切不要で環境に優しい。
- ② IPは約1500～2000回以上の繰り返し使用が可能。
- ③ 画像階調幅(ダイナミックレンジ)が広く、少々撮影条件ミスでの再撮影を減らすことが可能。
- ④ IPの感度は高い為、撮影時間を減らすことが可能。